



笠間市交通安全母の会

まくら

第20号

発行日 令和8年6月1日

発行 笠間市交通安全母の会

発行人 安達 あき子

交通安全は家庭から



令和7年10月17日 茨城県交通安全キャラバン隊来庁

笠間市交通安全母の会

会長 安達 あき子

日頃より交通安全活動の各般にわたり温かい御理解と御支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

私たち母の会は「交通安全は家庭から」を合言葉に、子どもたちや地域の人々の交通安全は地域で守るために日々地道な活動を続けております。

主な活動は、子どもと高齢者に対する交通安全の啓発活動、学校・幼稚園・保育園や老人クラブなどでの交通安全教室の実施、高齢者世帯の訪問活動などです。一人でも交通事故という悲しい思いをする方を無くしたいと思っております。

しかし、今年度は笠間市管内で三名の死亡事故が発生してしまいました。

ちょっとした心の隙間に事故という恐ろしい物が入ってきます。歩くとき、自転車に乗るとき、自動車を運転するときなど、一呼吸してゆっくりとした気持ちでの行動をお願いいたします。

茨城県交通安全キャラバン隊が、本市を訪れました。キャラバン隊とは、茨城県交通安全母の会連合会会長が隊長を務める、交通安全意識の高揚と交通事故防止のために茨城県全域を回り、交通安全の啓発をする隊です。

当日は、キャラバン隊より茨城県交通安全対策協議会長（大井川茨城県知事）から交通安全に対するメッセージが伝達されました。積極的に交通安全活動に取り組み、安全・安心なまちづくりの実現を目指す旨の決意を誓いました。

今年も交通事故を減らすために、多様な取り組みを行ってまいります。母の会への御参加を心よりお待ちしております。

TOPICS!

10/17 交通安全キャラバン隊来庁



「茨城県交通安全キャラバン隊」が笠間市役所に白バイを先頭に来庁され、交通安全のメッセージ伝達式を実施しました。伝達式では茨城県交通安全母の会、間中会長が交通安全にかかわる取り組みの推進を改めて呼びかけました。母の会も盛大に歓迎しました。

10/18 ふるさとまつり in かさま



反射材の大切さをお話して、オリジナル反射材を作りました。子ども達に大好評でした。



福島県警察本部
庁舎見学記念
2025年10月15日

視察研修

十月十五日、福島県警察本部庁舎を訪問しました。東日本大震災での反省と教訓を踏まえて、県民の安全・安心を支えるとともに、災害時における避難誘導や治安の確保等、「非常時に強い庁舎」として、平成三十年に新築移転されたことなど、広報担当の方がとてもわかりやすく説明してくださいました。和やかな雰囲気の中、目の錯覚を利用したゲームで、交通安全の勉強をしました。とても有意義な研修でした。

令和7年度 活動報告

- 4月
 - ◇春の全国交通安全体験フェスティバル
 - ◇立哨 ◇茨城路セーフティロードの日
 - ◇交通事故死ゼロを目指す日 ◇啓発活動
- 5月
 - ◇学校区委員説明会
 - ◇笠間市交通安全母の会総会 ◇さくら第19号発行
- 7月
 - ◇交通安全子ども自転車茨城県大会
 - ◇夏の交通安全キャンペーン
- 9月
 - ◇茨城路セーフティロードの日 ◇立哨
 - ◇秋の交通安全キャンペーン
 - ◇交通事故死ゼロを目指す日
- 10月
 - ◇視察研修 ◇茨城県交通安全キャラバン隊参加
 - ◇ふるさとまつり in かさま
- 11月
 - ◇緊急事態キャンペーン
- 12月
 - ◇歳末交通安全キャンペーン
 - ◇高齢者世帯訪問 ◇歳末交通事故防止県民運動
 - ◇横断箱・横断旗交換 ◇後継リーダー養成研修会
- 2月
 - ◇緊急事態キャンペーン

会長	安達 あき子
副会長	友部 順子
副会長	富田 文子
書記	井坂 典子
会計	川松 艶子
監事	和田 順子
監事	馬場 真弓

新役員紹介

令和7年度決算報告

項目	予算額	決算額	増減	摘要
会費	1,750,000	1,699,700	△50,300	16,997戸×100円
助成金	300,000	300,000	0	市補助金(バス補助金)
交付金	50,000	104,000	54,000	県交母連
研修費	160,000	42,000	△118,000	参加者負担金(3,000円×13名)
雑収入	219	853	634	預金利子
繰越金	30,781	30,781	0	前年度繰越金
合計	2,291,000	2,177,334	△113,666	

項目	予算額	決算額	増減	摘要
事業費	1,888,000	1,700,820	△187,180	啓発品・横断旗・会報誌 新入生黄色傘・その他
会議費	30,000	37,450	7,450	総会・役員会・学校区委員会 他
事務費	10,000	9,160	△840	振込手数料・はがき代
負担金	100,000	105,246	5,246	県交母連負担金
研修費	250,000	301,790	51,790	バス代 他
雑費	10,000	0	△10,000	
予備費	3,000	0	△3,000	香典
合計	2,291,000	2,154,466	△136,534	

収入合計 2,177,334円 支出合計 2,154,466円
差引残高 22,868円(次年度へ繰越)

令和8年度 各季の交通安全運動スローガン

- 春 自転車も ルール破れば 重い罪
- 夏 手を挙げて しっかり伝える「わたります」
- 秋 反射材 小さな光が 大きな安心
- 年末 その酒で 失う信頼 家族の未来

16歳以上の方! ↑

自転車の交通違反に

反則金!

青切符 (反則通告制度)とは?

軽微な交通違反をしたとき、「反則金」を納めれば刑事手続に移行しないで事件が終結される。



即!! 青切符交付の対象となる違反の一例

携帯電話使用等(保持) ながらスマホ (通話・画像注視) 反則金 12,000円	遮断踏切立入り ・警報器が鳴っている間 ・遮断機が閉じようとしているとき 反則金 7,000円	自転車制動装置不良 ・ブレーキなし ・ブレーキ故障 (前輪又は後輪でも) 反則金 5,000円
--	--	---

刑事手続 赤切符交付の重大な違反の一例

違反により交通事故を起こした場合も

飲酒運転 アウト! 罰則 酒酔い 5年以下の拘禁刑又は100万円以下の罰金 酒気帯び 3年以下の拘禁刑又は50万円以下の罰金 	あおり運転 アウト! 罰則 3年以下の拘禁刑又は50万円以下の罰金 	ながらスマホで交通の危険を生じさせた アウト! 罰則 1年以下の拘禁刑又は30万円以下の罰金
---	---	--

TOPICS!

4/5 春の交通安全体験フェスティバル



交通安全への意識を高めてもらう体験型イベントが笠間市大池公園で開催されました。車に乗って時速5キロで衝突した際の衝撃や、シートベルトの効果を感じられる装置、バスの運転席に座って車の死角を学ぶ体験コーナー、白バイの体験乗車など、親子連れでにぎわいました。

4/16 稲田小学校交通安全教室



踏切では必ず一時停止し、目と耳で左右の安全を確認すること。警報機が鳴り出したらわたってはいけないこと。遮断機が下りてきたら踏切に入ってはいけないことなど、通学路上にある踏切で安全な渡り方を練習をしながら、踏切での交通ルールを学びました。

8/7 岩間児童クラブ交通安全教室



夏休みに岩間第一小学校学童クラブにて、1年生から4年生の児童を対象に交通安全教室を開催しました。正しい横断歩道の渡り方などを体験しながら、楽しく学びました。

12/1 歳末交通安全キャンペーン



年末時期は一年のうちで最も日没時刻が早く、夕暮れ時から夜間の事故が増加する傾向にあります。一人ひとりが交通安全への意識を高めてもらえるよう、ホームセンター山新友部店駐車場にて、交通事故防止を呼びかけました。



入学おめでとう
今年も新一年生に
黄色の学童傘を
贈りました



編集後記

今回さくら20号を発行できました事を皆様に感謝しお礼申し上げます。
(編集委員)

12/9 横断箱と横断旗交換



歩行者、特に子供や高齢者が横断歩道を渡る際にドライバーに存在を知らせる横断旗。風雨に耐えた横断旗入と横断旗の交換を行いました。